



【校訓】明るく かしこく たくましく

学校教育目標：主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成

学力・学習状況調査等の結果

4月に実施した「全国学力・学習状況調査（6年生のみ）」と「標準学力調査（2～6年生）とi-check（生活面や行動面などのアンケート調査（2～6年生））の結果」をお知らせします。個人の結果については、すでに夏休み前や前期終業式にお渡ししています。

現在、学校では「良かった点」と「課題があった点」について、学校、学年、学級で分析し、授業改善や子供たちへの指導改善に取り組んでいます。

ご家庭でも、生活習慣や家庭学習について話をしていただいているところと思います。すぐに成果が出る事、成果が出るまでに時間がかかる事とありますが、何事も継続していくことが大切です。

今後も保護者の皆様と一緒に子供たちのより良い成長を目指していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

【全国学力・学習状況検査の学力検査の結果】

学年	国語		算数		理科		社会
	全国平均との比較	県平均との比較	全国平均との比較	県平均との比較	全国平均との比較	県平均との比較	
6年	◎	◎	○	◎	◎	◎	未実施

〔※左は全国平均、右は熊本県平均と比較して「上回った」を◎、「同等」を○、「下回った」を▽で表示〕

【標準学力検査の結果】

学年	国語		算数		理科		社会
	全国平均との比較	全国平均との比較	全国平均との比較	全国平均との比較	全国平均との比較	全国平均との比較	
6年	○	▽	○	◎	◎	○	○
5年	○	▽	○	○	○	○	▽
4年	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
3年	▽	▽	▽	斜線	斜線	斜線	斜線
2年	○	▽	▽	斜線	斜線	斜線	斜線

〔※全国平均と比較して「上回った」を◎、「同等」を○、「下回った」を▽で表示。斜線は未実施〕

6年生が受けた全国学力・学習状況調査の学力検査の結果は、いずれの教科も熊本県平均を上回り、良好な結果でした。一方で標準学力調査の算数に関しては、各学年の課題となっています。「かけ算九九」「計算力」「グラフや表の見方」「比例」「反比例」などの復習をすると力が伸びると考えています。

【i-check（生活面や行動面などのアンケート調査）の主な結果】

質問事項（紙面の都合上、語尾や表現を簡略化しています）	2年	3年	4年	5年	6年
①朝食を食べているか？	◎	○	◎	○	◎
②朝は自分で起きているか？	◎	▽	◎	◎	◎
③学校での学習の予習や復習をしているか？	斜線	斜線	◎	▽	▽
④先生にほめられてうれしかった事があるか？	◎	○	◎	○	◎
⑤困り事や不安がある時、先生に相談できているか？	◎	○	◎	◎	◎
⑥学校やクラスのきまりを守っているか？	◎	○	◎	◎	◎
⑦授業は騒がしくなく、集中して勉強しやすいか？	◎	○	◎	◎	◎
⑧物事を最後まであきらめずにやり抜いているか？	◎	○	◎	▽	◎
⑨近所の人に会ったとき、挨拶をしているか？	◎	○	◎	○	▽
⑩お祭りやボランティア活動などの地域行事に参加しているか？	斜線	斜線	斜線	◎	◎
⑪自分に良いところがあると思いますか？	斜線	○	◎	◎	◎

〔※全国平均比較して「上回った」を◎、「同等」を○、「下回った」を▽で表示。斜線は未実施〕

質問事項⑤～⑦の回答
結果から、多くの子供たちが安心して学校生活を送っていることがうかがえます。特に⑨は全学年で全国平均を20%以上上回っていました。子供たちが学習しやすい環境作りができていることにうれしく思います。

しかし、今後も子供たちに寄り添いながら、教育活動に取り組んでいきます。

★お詫び：『『非認知能力』を高める関わり方』は、お休みです。次号で「パート4」を掲載する予定です。